



奈良県感染症情報

令和6年第17週(4月22日～4月28日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(4月)
- 手足口病

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	5.32	(6.09)	↗	↗	↗	↗
2	感染性胃腸炎	5.29	(5.12)	↗	↗	→	↘
3	新型コロナウイルス感染症	3.19	(4.62)	↘	↘	↘	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	2.94	(3.53)	→	↗	→	↑
5	手足口病	1.06	(1.29)	↑	↗	↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は5.32です。前週の6.09と比べて減少しましたが、依然として高い水準で注意が必要です。重症化しやすい乳幼児のいる家庭では手洗い等の感染防止へ配慮をお願いします。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は2.94です。A群溶連菌咽頭炎はA群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症で、特に学童期の小児が最も多くかかる病気です。感染者との濃厚接触をさげ、うがいや手洗いを行い、感染対策を心がけましょう。

手足口病の定点当たり報告数は1.06です。手足口病は、手、足および口腔粘膜などに現れる水疱性発疹が特徴のウイルス性感染症で、感染経路は接触感染と飛沫感染とされています。患者から検出されるウイルスには多様性があり、流行における主要なウイルスは年によって異なります。主に夏季に流行がみられるため、これからの季節には注意が必要です。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(4月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
インフルエンザ B (ビクトリア系統)	3				インフルエンザ(3)

◆ 手足口病 ◆

手足口病はその名が示すとおり、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス感染症で、コクサッキーA16(CA16)、CA6、エンテロウイルス71(EV71)などが原因ウイルスです。ヒト-ヒト伝播は主として咽頭から排泄されるウイルスによる飛沫感染でおこりますが、便中に排泄されたウイルスによる経口感染、水疱内容物からの感染などがあります。便中へのウイルスの排泄は長期間にわたり、症状が消失した患者も2~4週間にわたり感染源になりえます。通常のCA16およびEV71による手足口では3~5日の潜伏期において、口腔粘膜、手のひら、足底や足背などの四肢末端に2~3mmの水疱性発疹が出現します。時に肘、膝、でん部などにも出現することもあります。予防としては有症状中の接触予防策および飛まつ予防策が重要であり、特に手洗いの励行などは重要です。患者あるいは回復者は、特に排便後の手洗いの徹底をお願いします。



手足口病とは(国立感染症研究所HP) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/441-hfind.html>

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 17 週 4 月 22 日 ~ 4 月 28 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	54 (0.93)	14 (2.00)	14 (0.36)	11 (0.45)	10 (1.10)	5		
新型コロナウイルス感染症	172 (3.19)	29 (2.07)	48 (3.43)	40 (3.64)	36 (3.60)	19 (3.80)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	181 (5.32)	21 (2.33)	13 (1.44)	65 (9.29)	78 (13.00)	4 (1.33)		
咽頭結膜熱	19 (0.56)	3 (0.33)	2 (0.22)	3 (0.43)	9 (1.50)	2 (0.67)		
A群溶連菌咽頭炎	100 (2.94)	24 (2.67)	14 (1.56)	17 (2.43)	40 (6.67)	5 (1.67)		
感染性胃腸炎	180 (5.29)	34 (3.78)	73 (8.11)	19 (2.71)	49 (8.17)	5 (1.67)		
水痘	1 (0.03)	1 (0.11)						
手足口病	36 (1.06)	6 (0.67)	4 (0.44)	10 (1.43)	16 (2.67)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	15 (0.44)	7 (0.78)	1 (0.11)	3 (0.43)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)			1 (0.14)		1 (0.33)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)			3 (1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市4、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(郡山1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(奈良市1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	22
---------	---	--------------	----

◆ 第17週のトピックス ◆

IDWR 2024年第15号<注目すべき感染症> RSウイルス感染症(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-idwrc/12658-idwrc-2415.html>

※17週は休診により未報告の医療機関があった為、定点数を減少して集計しています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段：報告数
(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	2	1		4	2	1	3	3	2	8								20	6250
	女										3	2	1	4	1	3	3	1	1	1		30	5411
新型コロナウイルス感染症	男	1	3				1		3		1		5	8	8	9	6	7	11	4	7	74	3339
	女		2	3	2		3	2			2	1	5	2	8	12	15	14	3	14	10	98	3788
RSウイルス感染症	男	10	8	21	21	12	8	5	1													86	464
	女	6	14	28	25	8	6	7		1												95	451
咽頭結膜熱	男			2	3	3	2															10	250
	女			2	4	2	2								1							9	214
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	1	7	10	7	9	4	6	4	9									60	837
	女			3	4	1	11	3	3	3	1	4	5	1	1							40	642
感染性胃腸炎	男	3	2	10	11	13	14	11	4	6	9	4	6	3	6							102	1777
	女	2	1	6	7	4	17	13	6	3	7		4	1	7							78	1523
水痘	男								1													1	28
	女																						19
手足口病	男		1	10	3																	14	153
	女		2	13	3	2	2															22	131
伝染性紅斑	男																						
	女																						
突発性発しん	男			8																		8	63
	女		3	3	1																	7	56
ヘルパンギーナ	男																					1	8
	女				1																	1	15
流行性耳下腺炎	男										1											1	4
	女				1																	1	3
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男																					1	47
	女				1																	2	52
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						3
	女																						2
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

